

視聴覚教育

NO.278

発行日 13.12.1

発行 岡崎市AVL

編集 現職教育委員会
学習情報部

第五回視聴覚教育総合全国大会

宮城・仙台大会の参加報告

学習情報指導員 小川規博

去る十一月二十一～二十二日に宮城県仙台市で視聴覚教育総合全国大会が「新世紀！高度情報ネットワーク・視聴覚教育が創る生涯学習社会」を主題に掲げて開催された。

この大会で自作教材委員会の作品が、中学校部門の文部科学大臣賞と入選に輝いた。また、二村邦彦先生（矢作中学校長）が全国視聴覚教育連盟の功労者として表彰された。長年の岡崎市視聴覚部・視聴覚ライブラリーの活動がこのよつな形で評価されたのは喜ばしい限りである。

パネルディスカッションでは、仙台と長野を高速回線で結び、テレビ会議システムを活用していた。これまでの視聴覚教育パッケージメディアを利用が中心であったが、これからネット

視聴覚用語
『プレゼンテーションソフト』
プレゼンテーションの資料をパソコン上で作成するためのソフトウェア。グラフィック、画像などを挿入でき、視覚に訴えるプレゼンテーションを可能にする。代表的なものに「Powerpoint」がある。

ワーク型コンテンツの利用についても利用方法を考え、視聴覚教育の価値を再認識したいとのことであった。

また、コンピュータやインターネットを活用する学習は、活力のある生活を営むために学び続けるという生涯学習社会において、学習の範囲と可能性を大きく広げている。一方、その基礎段階を担う学校教育においても「生きる力」を身につけさせることが求められている。その一つの方法として、コンピュータやインターネットを活用することが欠かせないという総括が行われた。



「視聴覚教育あれこれ」

おめでとうございます

平成十三年度

全国自作視聴覚教材コンクール

平成十三年度全国自作視聴覚教材コンクールの表彰式が十一月二十一日に仙台市で行われ、岡崎市自作教材制作委員会の制作した二作品が入賞し、表彰された。全国入賞は昭和六十三年以降十三年連続であり、岡崎市自作教材ビデオの質の高さを物語っている。入賞作品は次の通りである。



文部科学大臣賞（最優秀賞） 中学校の部

『変わりゆく川の生態系』 (中 理科)

入選 中学校の部

『A HERO FROM OKAZAKI』

『A HERO FROM OKAZAKI』 (中 英語科)

なお、文部科学大臣賞の副賞として、スマートボード（マルチメディアボード）をいただいたので、視聴覚ライブラリーの貸し出し用機材として活用する。

全国視聴覚教育連盟功労者表彰

学習情報部長 二村邦彦（矢作中学校長）

「実践報告」 キットピクスを使った係分担表

岡崎市立六ツ美北部小学校 大山 司

「先生、係の表作るうよ。」
本学級で、係決めのため必ず、子供たちから聞かれる言葉だ。係の表とは、学級に掲示する「係分担」である。これを、子供たちが各係ごとにパソコンを使って作っている。

ソフトは、「キットピクス」を利用する。子供たちは、低学年の頃から使っており、最も慣れ親しんでいるソフトである。低学年の頃から、スタンプ機能で、ひらがなやカタカナを一文ずつ押しつけて、係り名や自分の名前を書いた経験を持つ。タイプライターにもなる機能で、キーボードを使って文字入力し、ローマ字変換もできるようになってきている。

さらに最近では、デジタルカメラを活用して、その場ですぐに顔写真を取り込めるようにもなった。おかげで、子供たちの表作りに対するやる気も増している。

低学年向けのソフトではあるが、様々な機能があり、子供たちが楽しみながら活用している。

今後は、多様な場面での活用も視野に入れていきたい。



「レッツ・トライ」 パスワード掲示板を使った交流

一学期に企業から無償でパソコンを譲っていただき、それを各学級一台ずつ配置した。それらのパソコンは校内LANに接続し、各学級にメールアドレスを設定した。現在、本校と同規模で同じような環境教育などの活動に取り組んでいる全国各地の十校（本校ホームページ交流リンク集参照）との交流をする手段としても活用している。

交流を始めたばかりの段階では、交流先の学校ホームページの掲示板を使って意見交換を行っていた。しかし、外部からも閲覧可能なため、私的なことは書き込めないという欠点があった。

そこで、掲示板機能を「はじめての共同作業 (<http://i.simmi.co.jp/~co-study/>)」というサイトから引出し利用することとした。この掲示板の特徴はパスワードを知っている人のみが閲覧可能で、写真の貼り付けもできることである。早速、写真を貼り付けて自己紹介を行った。これまで名前しか知らなかった子の顔が分かり、交流相手に対する親近感が増したようだ。

「はじめての共同作業」は、平成十二年度文部省初等中等教育局が公募した「教育用コンテンツ開発事業」に採択され、開発したシステムなので、安心して利用可能である。まずは隣の学校と交流するのに使ってみるといったものだろうか。

（秦梨小 情報主任 黒木 貴幸）

ライブレコーダーだよ

新規購入機器の紹介
液晶データプロジェクター

被写体本来の持つ色を忠実に再現し、今までにない高画質映像を提供するプロジェクターです。業界クラス最高輝度の三七〇〇ANSルーメンという最高レベルの明るさで、体育館や大きな集会室などでの利用に適しています。



ぜひ、研究会、講習会などにご利用ください。詳しくはライブレコーダーまで。

12月10日締め切り、作品募集!

自作視聴覚教材の募集が迫っています。ビデオ・マルチメディア教材部門を募集中です。詳しくは愛知県自作視聴覚教材コンクール実施要綱を参照ください。なお、岡崎市自作視聴覚教材募集では、OHP作品・スライド作品の応募も受け付けています。

多くの作品の応募をお待ちしております。

教材配達サービスのお知らせ

一学期の教材配達は12月11日（火）、回収は12月17日（月）が最終になります。